

# ～ 梅雨本番に備えて水防団と合同で川を巡視しました ～

## H29.6.26 平成29年度 合同巡視（豊里・桃生地区）を実施



- 平成29年6月26日、登米市豊里地区、石巻市桃生地区において、水防団、登米市、石巻市、宮後県と合同で重要水防箇所の合同巡視を実施しました。（参加者：登米市豊里地区23名、石巻市桃生地区20名）
- 「北上川下流等大規模氾濫時の減災対策協議会」及び「カスリン・イオン台風から70年」の取組の一環として、本格的な大雨時期を前に、洪水時に危険になる箇所「重要水防箇所（※）」や工事箇所等を河川管理者と市・町・水防団が合同で巡視し、迅速な水防活動を行うために必要な情報を共有しました。  
 ※「重要水防箇所」とは・・・「大きさ（高さ、幅）不足の堤防」「過去に法面が崩れた堤防」「漏水実績のある堤防」「過去3年以内に完成した堤防」など、洪水時に危険になることが予想され、重点的な巡視や点検が必要な箇所です。
- 参加者は、危険箇所の確認や水防資材の確認を行い、今後の水防活動に必要な情報の確認を行いました。

### 【位置図】



▲旧北上川右岸28.4k(川前)重要水防箇所の巡視



▲旧北上川右岸26.0k(内一番江)重要水防箇所の巡視



▲豊里地区 意見交換会の様子



▲防災教育資料として作成した「マンガ 水防団の神様」  
 ※ 当日、参加者へ配布



▲旧北上川左岸30.4k（牛田館前）重要水防箇所の巡視



▲桃生水防倉庫の巡視



▲桃生地区 意見交換会の様子